



2024年8月22日

自然関連財務情報開示タスクフォース (TNFD) 提言に基づいた開示について

雪印メグミルク株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：佐藤 雅俊）は、自然関連財務情報開示タスクフォース（Taskforce on Nature-related Financial Disclosures：TNFD[※]）提言に基づく初期的開示を公表しましたのでお知らせします。

【開示内容（要旨）】

1. 当社のバリューチェーン全体では、自然の劣化や生物多様性の棄損により、飼料生産や酪農にリスクが生じる。また、酪農や当社の直接的な事業活動が自然環境に与える負の影響によっても、リスクが生じる。
2. 直接的な事業活動を行う地域の自然特性により、工場周辺地域での取水量の増加や生物多様性保全に重要な地域への負の影響は、大きなリスクとなりうる。
3. 気候変動や自然資本の劣化が進行すると、中長期的に当社グループの事業に影響を及ぼす可能性がある。この認識を基に、影響の軽減策や市場ニーズへの適応を進めることで、新たな機会を創出することが可能である。

- ・重点取組み地域：北海道
- ・重点取組み分野：酪農生産、生産工場

開示内容については下記をご覧ください。

URL：https://www.meg-snow.com/csr/pdf/tnfd_240822.pdf

当社グループは、今後も自然関連の分析等の取組みの拡充に加えて、自然と気候の一体的な理解とそれを踏まえたサステナビリティ経営を推進し、ミルクバリューチェーンの強化に向けた検討を進めてまいります。なお、TNFD提言に準拠した開示は2025年秋を予定しています。

※TNFD (<https://tnfd.global/>) とは、2021年6月に正式に発足した自然関連の財務情報を開示する枠組みの開発・提供を目指す国際イニシアチブで、2023年9月に開示提言正式版（v1.0）が公表されました。

本件に関する報道機関からのお問い合わせ先

雪印メグミルク株式会社
広報IR部 広報グループ
TEL 03-3226-2124 FAX 03-3226-2150
E-mail msb-pr@meg-snow.com